

各 位

会 社 名 日本サード・パーティ株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 森 豊
(JASDAQ・コード 2488)
問合せ先 取 締 役 伊達 仁
(電 話 03-6408-2488)

Aldebaran Robotics 社とヒューマノイドロボット「NAO」の販売代理店契約締結のお知らせ

日本サード・パーティ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:森 豊)は、Aldebaran Robotics 株式会社(日本支社:東京都港区、日本統括責任者:谷崎 敦、本社:Aldebaran Robotics SAS、本社所在:フランス)とヒューマノイドロボット「NAO」についての販売代理店契約を締結し、販売を開始いたしました。

Aldebaran Robotics は、フランスのヒューマノイドロボットメーカーであり、ボストン、上海、東京に拠点を展開し、世界 70 カ国で 6,000 体以上(1,000 の研究所、大学、高校)の導入実績があります。また同社は 2014 年 6 月 5 日にソフトバンクモバイル株式会社と共同で開発した Pepper (ペッパー) を発表しております。(NAO は、Pepper と同じ OS、開発環境を持つロボットです。) NAO の概要は下記 URL に記載の通りです。<https://store.aldebaran.com/default/nao/features.html>

契約締結の背景:

ロボットのエンジンは Java や Python と呼ばれるプログラミング言語で制御されており、人間の五感にあたるセンサーによって、周囲の情報を取得する構造になっております。加えて無線 LAN を通じてインターネットからも情報を取得し、それら大量の情報を蓄積、分析、習熟及び出力を行います。更に遠隔地からの操作も可能です。実際に米国では「ドローン」と呼ばれる無人の宅配ロボットが開発され、既に試験運用が始まって注目を浴びており、今後急速に普及が進む可能性がある分野であります。更に NAO は、全世界でのヒューマノイド分野においてもっとも多く普及しており、国際的なロボットコンテスト(ロボカップ)においても Sony の AIBO (アイボ) に代わり標準機として採用されております。このように今後の需要が見込まれることから、当社は「NAO」の取り扱うことと致しました。

今後の活動予定:

- ① 販売代理店契約に基づき、これまでの学術分野、及び広告宣伝市場等への「NAO」のレンタルと販売。
- ② ロボット分野におけるプログラム開発エンジニアのニーズが拡大することを見込み、「NAO」を活用した教育事業。
- ③ 各分野において「NAO」を利活用するための、アプリケーション開発事業。

以上